

「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」 による救急搬送状況

令和5年4月

鳥取県救急搬送高度化推進協議会

＜「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の主な内容＞

- ① 傷病者の症状等に基づく分類基準
緊急性、専門性、特殊性等の観点から、14区分（19細分類）の基準を定めました。
- ② 分類基準に応じた医療機関のリスト
上記分類から⑭その他を除いた26症例に対応できる医療機関リストを作成しました。
- ③ 傷病者の観察基準
救急隊が傷病者の状況を観察するための基準を策定しました。
- ④ 受入医療機関確保等基準
傷病者の受入れを行う医療機関の確保に基本的なルールを定めました。

「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送データについて

【表1】について

1 基本事項

- (1) 表中のデータは、程度に関係なく全ての救急搬送症例を対象としています。
- (2) 表中のデータは、医療機関搬送前に、救急隊員が実施基準に従い判断した内容であり、実際の搬送医療機関の医師が判断した内容に基づくものではありません。
(例) 救急隊員は「重篤」と判断し、病院に搬送したが医師の判断は中等症であった
→「重篤」に入力
(例) 救急隊員は「虚血性心疾患」と判断し、病院に搬送したが頭部CT検査の結果は脳出血であった症例→「虚血性心疾患」に入力
- (3) 転院搬送・往診中の医師・老人保健施設・家族等により搬送先病院がすでに決定していた症例は含んでいません。

2 症例分類区分の定義

- ① 重篤：以下の②～⑩に該当する症例は除き、救急隊員が重篤と判断した症例
※「重篤」とは、実施基準により意識、呼吸数、脈拍数、収縮期血圧、体温、血中酸素飽和度、ショック徴候等により重篤と判断した症例
- ② 心肺停止状態：小児に含む心肺停止全症例
- ③ 虚血性心疾患：救急隊員が虚血性心疾患と判断した症例
- ④ 【脳血管障害】
 - ④-1 t-P A適応：救急隊員が脳卒中観察基準により適応と判断した症例
※t-P A血栓溶解療法
 - ④-2 その他：t-P A適応症例以外の脳血管障害症例
- ⑤ 消化管出血：救急隊員が消化管出血と判断した症例
- ⑥ 急性腹症：⑤を除く腹痛など、腹部の痛みを訴えた症例
- ⑦ 血管疾患：救急隊員が血管疾患と判断した症例
(例) 動脈硬化症、胸部・腹部大動脈瘤、食道静脈瘤、リンパ節炎など
- ⑧ 【外傷】
 - ⑧-1 頭部・顔面：頭部・顔面の外傷症例 ※小児の頭部外傷は除く
 - ⑧-2 頸部：頸部の外傷症例
 - ⑧-3 体幹：体幹の外傷症例
 - ⑧-4 四肢骨折：四肢の骨折症例
 - ⑧-5 四肢切断：四肢の切断症例
- ⑨ 熱傷：熱傷症例
- ⑩ 【中毒】
 - ⑩-1 医薬品：医薬品による中毒症例

- ⑩-2 一酸化炭素中毒
- ⑩-3 農薬：農薬による中毒症例
- ⑩-4 急性アルコール中毒
- ⑩-5 その他の中毒：⑩-1～4に該当しない中毒症例（例）洗剤による中毒など

⑪【妊産婦】

- ⑪-1 重篤及び合併症の症状
（例）子宮外妊娠、切迫流産、妊娠中の合併症等、多胎妊娠など
- ⑪-2 リスクの高い産科症状
（例）胎盤早期剥離、前期破水、前置胎盤、早産、自宅分娩など

⑫【小児】※傷病者年齢15歳未満が対象

- ⑫-1 重篤：⑫-2～4に該当しない症例で、救急隊員が重篤と判断した症例
- ⑫-2 内因性
- ⑫-3 けいれん
- ⑫-4 頭部外傷

⑬ 精神疾患

- ⑭ その他：①～⑬の症例に該当しない症例
（例）腰痛、発熱、めまい、過換気症候群など

【表2】について

医療機関への照会回数

消防機関が実施する救急搬送における、医療機関に受入れの照会を行った回数ごとの件数などについて、総務省消防庁が平成19年から毎年「救急搬送における医療機関の受入れ状況実態調査」を実施しています。この度、最新の調査結果が公表されましたので、令和3年中の救急搬送における医療機関の受入れの照会を行った回数ごとの件数とその割合について、県内の状況をお知らせします。なお、調査の対象は、「重症以上傷病者搬送」、「産科・周産期傷病者搬送」、「小児傷病者搬送」及び「救命救急センター搬送」の4事案です。

- 1 県内の消防本部が令和3年中に実施した上記4事案に係る7,549人の救急搬送（転院搬送を除く。また、事案による重複あり。）における医療機関への照会状況をみると、各事案とも98%以上が照会3回以内で搬送先医療機関が決定しており、円滑な救急搬送が行われていることが伺えます。
- 2 医療機関への最多照会回数は8回でした。

【表 1】 傷病者搬送の状況（平成31年（令和元年）～令和4年）

県内									
分類区分	平成31年（令和元年）		令和2年		令和3年		令和4年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	228	0.9%	271	1.2%	297	1.2%	287	1.0%	
②心肺停止	626	2.4%	558	2.4%	558	2.3%	620	2.2%	
③虚血性心疾患	544	2.1%	431	1.9%	535	2.2%	552	2.0%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	539	2.1%	487	2.1%	600	2.4%	539	2.0%
	④-2その他	773	3.0%	680	2.9%	709	2.9%	710	2.6%
⑤消化管出血	194	0.8%	191	0.8%	228	0.9%	213	0.8%	
⑥急性腹症	894	3.5%	749	3.2%	888	3.6%	907	3.3%	
⑦血管疾患	42	0.2%	61	0.3%	70	0.3%	64	0.2%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	1383	5.4%	1286	5.5%	1340	5.4%	1447	5.2%
	⑧-2頭部	216	0.8%	186	0.8%	179	0.7%	156	0.6%
	⑧-3体幹	928	3.6%	867	3.7%	868	3.5%	830	3.0%
	⑧-4四肢骨折	965	3.7%	999	4.3%	1019	4.1%	1027	3.7%
	⑧-5四肢切断（再接着）	21	0.08%	27	0.1%	19	0.1%	22	0.1%
⑨熱傷	24	0.1%	38	0.2%	41	0.2%	27	0.1%	
中毒	⑩-1医薬品	66	0.3%	54	0.2%	71	0.3%	65	0.2%
	⑩-2 酸化中毒	5	0.02%	3	0.01%	3	0.01%	5	0.02%
	⑩-3農薬	2	0.01%	2	0.01%	3	0.01%	1	0.00%
	⑩-4急性アルコール	227	0.9%	165	0.7%	155	0.6%	154	0.6%
	⑩-5その他の中毒	25	0.1%	27	0.1%	40	0.2%	37	0.1%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	6	0.02%	9	0.04%	10	0.04%	9	0.03%
	⑪-2リスクの高い産科症状	8	0.03%	10	0.04%	2	0.01%	8	0.03%
小児	⑫-1重篤	2	0.01%	3	0.01%	4	0.02%	1	0.00%
	⑫-2内因性	201	0.8%	128	0.6%	156	0.6%	201	0.7%
	⑫-3ケイレン	545	2.1%	316	1.4%	422	1.7%	465	1.7%
	⑫-4頭部外傷	98	0.4%	82	0.4%	79	0.3%	103	0.4%
⑬精神疾患	282	1.1%	340	1.5%	279	1.1%	301	1.1%	
⑭その他	10021	38.9%	9512	41.0%	10557	42.8%	12824	46.4%	
合計	18865	73.2%	17482	75.3%	19132	77.5%	21575	78.1%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	6906	26.8%	5734	24.7%	5555	22.5%	6060	21.9%	
総救急搬送人員	25771		23216		24687		27635		

※搬送人員：県内の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：県内の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／県内の総救急搬送人員）

【表 1-1】 傷病者搬送の状況（平成31年（令和元年）～令和4年）

鳥取県東部広域行政管理組合消防局									
分類区分	平成31年（令和元年）		令和2年		令和3年		令和4年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	60	0.6%	63	0.7%	92	0.9%	84	0.8%	
②心肺停止	241	2.3%	222	2.4%	219	2.2%	222	2.0%	
③虚血性心疾患	173	1.7%	145	1.6%	236	2.4%	209	1.9%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	355	3.4%	321	3.5%	438	4.4%	369	3.4%
	④-2その他	185	1.8%	161	1.8%	147	1.5%	172	1.6%
⑤消化管出血	79	0.8%	90	1.0%	91	0.9%	94	0.9%	
⑥急性腹症	290	2.8%	239	2.6%	280	2.8%	289	2.6%	
⑦血管疾患	23	0.2%	38	0.4%	41	0.4%	44	0.4%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	466	4.5%	432	4.7%	481	4.9%	523	4.8%
	⑧-2頭部	75	0.7%	59	0.6%	48	0.5%	53	0.5%
	⑧-3体幹	320	3.1%	292	3.2%	280	2.8%	304	2.8%
	⑧-4四肢骨折	301	2.9%	352	3.9%	359	3.6%	308	2.8%
	⑧-5四肢切断（再接着）	3	0.03%	5	0.05%	4	0.0%	3	0.03%
⑨熱傷	5	0.0%	9	0.1%	10	0.1%	6	0.1%	
中毒	⑩-1医薬品	22	0.2%	25	0.3%	28	0.3%	36	0.3%
	⑩-2 酸化中毒	2	0.02%	0	0.00%	2	0.0%	0	0.00%
	⑩-3農薬	0	0.00%	1	0.01%	1	0.01%	1	0.01%
	⑩-4急性アルコール	78	0.8%	53	0.6%	58	0.6%	60	0.5%
	⑩-5その他の中毒	12	0.1%	20	0.2%	26	0.3%	24	0.2%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	6	0.1%	8	0.1%	7	0.1%	7	0.1%
	⑪-2リスクの高い産科症状	1	0.01%	3	0.03%	2	0.02%	5	0.05%
小児	⑫-1重篤	1	0.01%	2	0.02%	0	0.00%	0	0.0%
	⑫-2内因性	98	0.9%	79	0.9%	103	1.0%	137	1.3%
	⑫-3ケイレン	164	1.6%	107	1.2%	150	1.5%	183	1.7%
	⑫-4頭部外傷	37	0.4%	32	0.4%	29	0.3%	40	0.4%
⑬精神疾患	75	0.7%	90	1.0%	100	1.0%	88	0.8%	
⑭その他	4303	41.4%	4085	44.8%	4837	48.9%	5653	51.8%	
合計	7375	71.0%	6933	76.0%	8069	81.6%	8914	81.7%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	3011	29.0%	2190	24.0%	1819	18.4%	2003	18.3%	
総救急搬送人員	10386		9123		9888		10917		

※搬送人員：東部消防局の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：東部消防局の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／東部消防局の総救急搬送人員）

【表 1-2】 傷病者搬送の状況（平成31年（令和元年）～令和4年）

鳥取中部ふるさと広域連合消防局									
分類区分	平成31年（令和元年）		令和2年		令和3年		令和4年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	90	2.0%	125	3.0%	115	2.6%	95	1.9%	
②心肺停止	141	3.1%	118	2.8%	124	2.8%	147	2.9%	
③虚血性心疾患	134	2.9%	109	2.6%	110	2.5%	129	2.5%	
脳血管障害	④-1 t-P A 適応疑い	51	1.1%	51	1.2%	45	1.0%	50	1.0%
	④-2 その他	228	5.0%	197	4.7%	202	4.6%	184	3.6%
⑤消化管出血	35	0.8%	40	1.0%	51	1.2%	52	1.0%	
⑥急性腹症	222	4.8%	177	4.2%	210	4.8%	206	4.1%	
⑦血管疾患	6	0.1%	8	0.2%	9	0.2%	5	0.1%	
外傷	⑧-1 頭部・顔面	263	5.7%	259	6.2%	281	6.4%	298	5.9%
	⑧-2 頭部	41	0.9%	28	0.7%	32	0.7%	36	0.7%
	⑧-3 体幹	189	4.1%	188	4.5%	197	4.5%	171	3.4%
	⑧-4 四肢骨折	194	4.2%	214	5.1%	218	4.9%	250	4.9%
	⑧-5 四肢切断（再接着）	9	0.2%	11	0.3%	3	0.1%	12	0.2%
⑨熱傷	1	0.0%	7	0.17%	10	0.2%	5	0.1%	
中毒	⑩-1 医薬品	9	0.2%	5	0.1%	14	0.3%	7	0.1%
	⑩-2 酸化中毒	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	2	0.04%
	⑩-3 農薬	1	0.02%	0	0.00%	2	0.0%	0	0.00%
	⑩-4 急性アルコール	27	0.6%	23	0.5%	19	0.4%	17	0.3%
	⑩-5 その他の中毒	4	0.1%	3	0.1%	3	0.1%	3	0.1%
妊産婦	⑪-1 重篤及び合併症の症状	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	⑪-2 リスクの高い産科症状	6	0.1%	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
小児	⑫-1 重篤	1	0.02%	0	0.00%	3	0.1%	0	0.0%
	⑫-2 内因性	15	0.3%	7	0.2%	5	0.1%	11	0.2%
	⑫-3 ケイレン	92	2.0%	66	1.6%	79	1.8%	84	1.7%
	⑫-4 頭部外傷	16	0.3%	14	0.3%	14	0.3%	16	0.3%
⑬精神疾患	42	0.9%	39	0.9%	43	1.0%	38	0.7%	
⑭その他	1849	40.4%	1767	42.2%	1915	43.5%	2429	47.8%	
合計	3666	80.1%	3459	82.6%	3705	84.1%	4247	83.6%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	913	19.9%	730	17.4%	702	15.9%	834	16.4%	
総救急搬送人員	4579		4189		4407		5081		

※搬送人員：中部消防局の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：中部消防局の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／中部消防局の総救急搬送人員）

【表 1-3】 傷病者搬送の状況（平成31年（令和元年）～令和4年）

鳥取県西部広域行政管理組合消防局									
分類区分	平成31年（令和元年）		令和2年		令和3年		令和4年		
	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	搬送人員	総搬送人員に対する割合	
①重篤	78	0.7%	83	0.8%	90	0.9%	108	0.9%	
②心肺停止	244	2.3%	218	2.2%	215	2.1%	251	2.2%	
③虚血性心疾患	237	2.2%	177	1.8%	189	1.8%	214	1.8%	
脳血管障害	④-1 t - P A 適応疑い	133	1.2%	115	1.2%	117	1.1%	120	1.0%
	④-2その他	360	3.3%	322	3.3%	360	3.5%	354	3.0%
⑤消化管出血	80	0.7%	61	0.6%	86	0.8%	67	0.6%	
⑥急性腹症	382	3.5%	333	3.4%	398	3.8%	412	3.5%	
⑦血管疾患	13	0.1%	15	0.2%	20	0.2%	15	0.1%	
外傷	⑧-1頭部・顔面	654	6.1%	595	6.0%	578	5.6%	626	5.4%
	⑧-2頭部	100	0.9%	99	1.0%	99	1.0%	67	0.6%
	⑧-3体幹	419	3.9%	387	3.9%	391	3.8%	355	3.1%
	⑧-4四肢骨折	470	4.3%	433	4.4%	442	4.3%	469	4.0%
	⑧-5四肢切断（再接着）	9	0.08%	11	0.1%	12	0.1%	7	0.1%
⑨熱傷	18	0.2%	22	0.2%	21	0.2%	16	0.1%	
中毒	⑩-1医薬品	35	0.3%	24	0.2%	29	0.3%	22	0.2%
	⑩-2—酸化中毒	3	0.03%	3	0.0%	0	0.00%	3	0.0%
	⑩-3農薬	1	0.01%	1	0.01%	0	0.0%	0	0.0%
	⑩-4急性アルコール	122	1.1%	89	0.9%	78	0.8%	77	0.7%
	⑩-5その他の中毒	9	0.1%	4	0.0%	11	0.1%	10	0.1%
妊産婦	⑪-1重篤及び合併症の症状	0	0.0%	1	0.0%	3	0.03%	2	0.02%
	⑪-2リスクの高い産科症状	1	0.0%	4	0.0%	0	0.00%	3	0.0%
小児	⑫-1重篤	0	0.00%	1	0.0%	1	0.01%	1	0.01%
	⑫-2内因性	88	0.8%	42	0.4%	48	0.5%	53	0.5%
	⑫-3ケイレン	289	2.7%	143	1.4%	193	1.9%	198	1.7%
	⑫-4頭部外傷	45	0.4%	36	0.4%	36	0.3%	47	0.4%
⑬精神疾患	165	1.5%	211	2.1%	136	1.3%	175	1.5%	
⑭その他	3869	35.8%	3660	37.0%	3805	36.6%	4742	40.7%	
合計	7824	72.4%	7090	71.6%	7358	70.8%	8414	72.3%	
「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」による救急搬送に含まれない症例（転院搬送など）	2982	27.6%	3302	33.3%	3034	29.2%	3223	27.7%	
総救急搬送人員	10806		9904		10392		11637		

※搬送人員：西部消防局の救急隊員が、「傷病者の搬送及び受入れに関する実施基準」の分類区分に従い救急搬送した傷病者数

※総救急搬送人員に対する割合：西部消防局の総救急搬送人員に対する分類区分に従い救急搬送された人員の割合（分類区分別の搬送人員／西部消防局の総救急搬送人員）

【表2】医療機関に受入れの照会を行った回数ごとの件数とその割合

※令和3年・令和2年中の救急搬送における医療機関の受入れ状況等実施調査の結果
(総務省消防庁)より抜粋

		照会回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回以上	搬送件数合計	最大照会回数
重症(長期入院)以上傷病者搬送)	令和3年	搬送件数	1,977	184	45	16	3	0	0	1			2,226	8
		割合	88.81%	7.46%	2.02%	0.72%	0.22%	0%	0%	0.04%				
		全国の件数	361,838	50,628	18,738	8,141	4,158	2,283	1,328	862	561	1,841	450,378	302
		全国の割合	80.34%	11.24%	4.16%	1.81%	0.92%	0.51%	0.29%	0.19%	0.12%	0.41%		
	令和2年	搬送件数	2,044	166	46	11	5						2,272	5
		割合	89.96%	7.31%	2.02%	0.48%	0.22%							
		全国の件数	364,759	46,701	15,678	6,430	3,041	1,497	758	466	276	530	440,136	
		全国の割合	82.87%	10.61%	3.56%	1.46%	0.69%	0.34%	0.17%	0.11%	0.06%	0.12%		
産科・周産期傷病者搬送)	令和3年	搬送件数	56	1	3	0	1						61	5
		割合	91.80%	1.64%	4.92%	0%	1.64%							
		全国の件数	10,050	1,300	524	246	140	68	35	28	18	37	12,446	33
		全国の割合	80.75%	10.45%	4.21%	1.98%	1.12%	0.55%	0.28%	0.22%	0.14%	0.30%		
	令和2年	搬送件数	36	4	0	1							41	4
		割合	87.80%	9.76%	0%	2.44%								
		全国の件数	11,201	1,507	573	243	128	56	36	24	9	29	13,806	37
		全国の割合	81.13%	10.92%	4.15%	1.76%	0.93%	0.41%	0.26%	0.17%	0.07%	0.21%		
小児傷病者搬送)	令和3年	搬送件数	1,093	95	20	8	1	1					1,218	6
		割合	89.74%	7.8%	1.64%	0.66%	0.08%	0.08%						
		全国の件数	243,982	34,964	10,081	3,934	1,668	693	328	184	110	171	296,115	63
		全国の割合	82.39%	11.81%	3.40%	1.33%	0.56%	0.23%	0.11%	0.06%	0.04%	0.06%		
	令和2年	搬送件数	951	91	33	3	3	1					1,082	6
		割合	87.89%	8.41%	3.05%	0.28%	0.28%	0.09%						
		全国の件数	216,488	29,068	8,172	2,861	1,180	452	226	95	54	109	258,705	27
		全国の割合	83.68%	11.24%	3.16%	1.11%	0.46%	0.17%	0.09%	0.04%	0.02%	0.04%		
救命救急センター搬送傷病者)	令和3年	搬送件数	3,689	237	73	15	17	5	6	2			4,044	8
		割合	91.22%	5.86%	1.81%	0.37%	0.42%	0.12%	0.15%	0.05%				
		全国の件数	674,043	88,055	32,175	15,048	7,418	4,089	2,212	1,355	877	2,455	827,727	302
		全国の割合	81.43%	10.64%	3.89%	1.82%	0.90%	0.49%	0.27%	0.16%	0.11%	0.30%		
	令和2年	搬送件数	2,715	212	80	33	20	7	1	1	0	1	3,070	10
		割合	88.44%	6.91%	2.61%	1.07%	0.65%	0.23%	0.03%	0.03%	0%	0.03%		
		全国の件数	669,335	81,169	27,880	11,868	5,708	2,808	1,480	782	496	1,111	802,637	60
		全国の割合	83.39%	10.11%	3.47%	1.48%	0.71%	0.35%	0.18%	0.10%	0.06%	0.14%		

※区分の定義

「重症(長期入院)以上傷病者搬送事案」

初診時の傷病者程度が重症(3週間以上の入院加療を必要とするもの)又は、死亡(初診時において、死亡が確認されたもの)の傷病者を搬送した事案

「産科・周産期傷病者搬送事案」

妊婦(分娩直後の褥婦を含む。)又は、出生後1週間未満の新生児で、救急事故の内容から、当該傷病者に産科・周産期医療が必要な事案

「小児傷病者搬送事案」

15歳未満の傷病者を搬送した事案

「救命救急センター搬送事案」

最終的に救命センター(管外含む。)に傷病者を搬送した事案

※搬送回数:救急隊が1件の救急出動に対して収容依頼の電話連絡をした回数

※搬送件数:照会回数毎の件数

※割合:照会回数毎の搬送件数/実施基準該当の搬送件数

※搬送件数合計:県内及び全国の各区分の搬送件数

※全国の割合:全国の照会回数毎の搬送件数/全国の実施基準該当の搬送件数